



DEEBOTTM 601

取扱説明書

Instruction Manual

JA	取扱説明書.....	3
EN	Instruction Manual	20

ECOVACS ROBOTICSの床用ロボット掃除機DEEBOTをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご満足いただけますと幸いです。新しいロボットをご購入いただいたことで家庭内の清掃がはかどり、より良い暮らしを楽しめるようになるはずです。

Live Smart.Enjoy Life.

説明書に記載されていない状況が発生した場合は、サポートセンターにご連絡ください。専門スタッフがご質問にお答えします。

詳細については、ECOVACS ROBOTICSのオフィシャルWebサイト（www.ecovacs-japan.com）をご覧ください。

本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

DEEBOTをお選びいただきありがとうございます。

内容物

1.安全に関する重要注意事項	4
2.パッケージ内容	7
3.操作および設定	10
4.メンテナンス	15
5.アラーム表示と警告音	19
6.トラブルシューティング	20
7.仕様	22

1. 安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての指示をお読みください。

この取扱説明書は保管してください。

1. 本製品は、8歳以上のお子様にお使いいただけます。また、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方、経験や知識の少ない方は、本製品を安全に使用方法についての説明を受け、本製品の危険性を理解されている場合にお使いいただけます。お子様が本製品を使って遊ばないようにしてください。
2. 掃除する場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に絡まる可能性のある小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
3. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所では、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。
4. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
5. ご使用環境で電源の電圧が、充電ドックに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
7. 非充電バッテリーは使用できません。バッテリーに関する詳細は、仕様記載部分をご確認ください。
8. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けけないままの状態で使用しないでください。

9. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
10. 極端な高温環境または低温環境（-5℃未満または40℃超）では使用しないでください。
11. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
12. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
13. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
14. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
15. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
16. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。
17. ほごりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほごり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまるないようにしてください。
18. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品や充電ドックを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
19. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
20. 充電ドックが損傷している場合は使用しないでください。
21. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。適切に動作しない場合、落としたり損傷させたりした場合、

1. 安全に関する重要注意事項

屋外に放置された場合、水と接触した場合には、本製品や充電ドックを使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。

22. 本製品はメンテナンスや保守作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
23. 充電ドックの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
24. バッテリーを取り外す前に、本製品を充電ドックから外して電源スイッチをオフにしてください。
25. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
26. 使用済のバッテリーは、ご使用環境の法規制に従って廃棄するようにしてください。
27. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
28. 長期間充電ドックを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
29. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。本製品の故障または使用上で生じたお客様の損害については、責任を負いかねます。
30. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。バッテリーの交換または取り外しについては、サポートセンターまでお問い合わせください。
31. 長期間にわたりロボットを使用しない場合には、ロボットを完全に充電してから電源をオフにし、充電ドックから外して保管してください。
32. **警告：** バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター-DK18-190060H-Jを必ず使用してください。

33. リモコンには、2個の非充電バッテリー（単4電池）が事前に取り付けられています。リモコンのバッテリーを交換するには、リモコンを裏返して、バッテリーカバーを押して取り外します。バッテリーを取り外し、極性を正しく合わせて新しいバッテリーを挿入します。バッテリーカバーを取り付け直します。
34. 非充電バッテリーは再充電されません。
35. 異なるタイプのバッテリーや、新品と中古のバッテリーを混在させないでください。
36. リモコンのバッテリーは極性を正しく合わせて挿入する必要があります。
37. 使い切ったバッテリーは、製品から取り外し、安全な方法で廃棄してください。
38. リモコンを長期間未使用で保管する場合は、バッテリーを取り外す必要があります。
39. 電源端子は短絡しないでください。

1. 安全に関する重要注意事項

連邦通信委員会（FCC）の干渉に関する声明

本製品は、FCC 規則第 15 部に従うクラス B のデジタルデバイスの制限に準拠していることが、テストにより確認されています。

これらの制限は、住宅に設置した状態で、有害な干渉から適切に保護されるよう規定されています。本製品は、高周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、取扱説明書の指示に従って設置および使用しなかった場合、無線通信に有害な干渉が発生する場合があります。

ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。本製品がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合は（本製品の電源をオン／オフするとわかります）、次のいずれかの方法を試して干渉が起きないようにしてください。

受信アンテナの向きを変えるか、別の場所に移します。

本製品と受信機との距離を離します。

受信機を接続している回路とは別の回路のコンセントに、本製品を接続します。

販売店または経験豊富なラジオ／テレビの技術者に相談します。

本製品は、FCC 規則第 15 部に準拠しています。次の 2 つの条件に従って動作します。

（1）このデバイスは有害な干渉を発生させない、および（2）このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある干渉を含め、あらゆる干渉を許容する必要がある。

FCC に関する注意事項：コンプライアンス責任者の明示的な承認を得ることなく変更または修正を加えた場合、本製品を操作するユーザーの権限が取り消されることがあります。

高周波（RF）曝露に関する警告

本製品は、制御されていない環境における高周波（RF）曝露制限に適合しています。

本製品は、提供されている指示に従って設置および使用する必要があります。送信機に使用されるアンテナは、すべての人から少なくとも 20 cm 離れた場所に設置し、他のアンテナまたは送信器と同じ場所に設置したり同時に使用したりしないでください。

DEEBOT の Wi-Fi モジュールを無効にするには、本体の電源を入れます。本体をドッキングステーションの上に置き、DEEBOT の充電端子とドッキングステーションのピンを接触させます。

DEEBOT のピープ音が 3 回鳴るまで、本体の AUTO モードボタンを 20 秒間押したままにします。

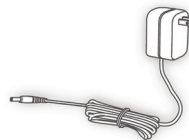
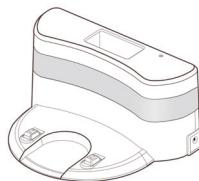
DEEBOT の Wi-Fi モジュールを有効にするには、本体の電源をオフしてからもう一度オンにします。Wi-Fi モジュールは、DEEBOT を再起動したときにオンになります。

2. パッケージ内容

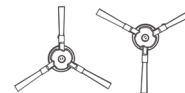
2.1 パッケージの内容



掃除機本体



ドッキングステーション + 電源アダプター



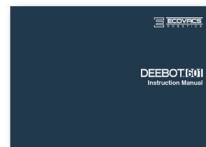
サイドブラシ（2）
（取り付け済み）



電源アダプター



リモコンおよび電池



取扱説明書



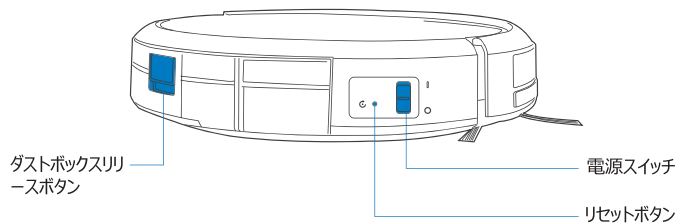
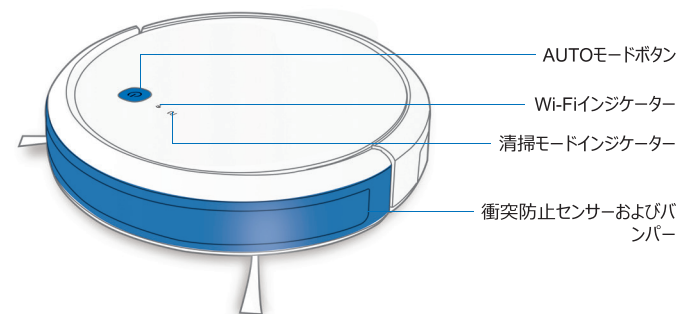
クイックスタートガイド

注： 図と実際の製品の外観は異なる場合があります。本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

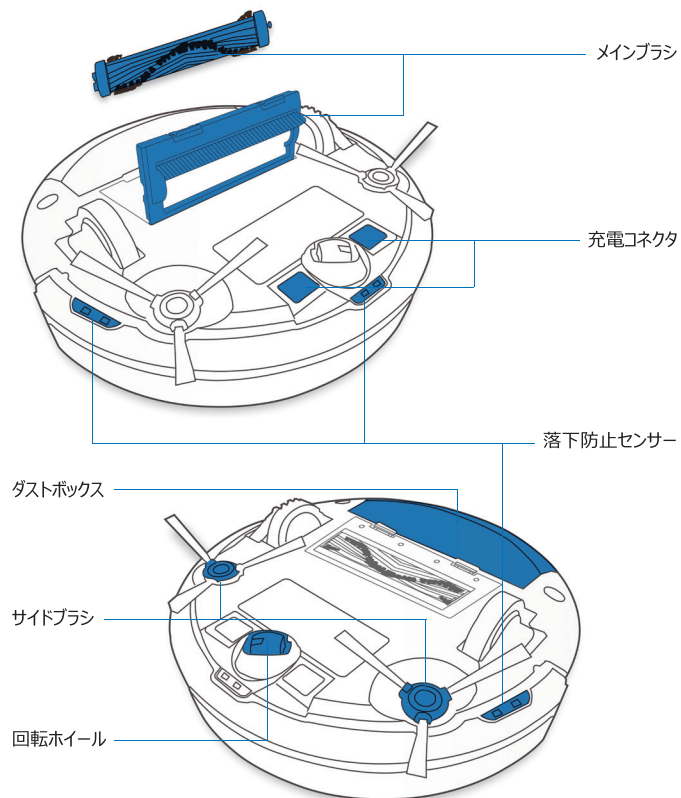
2. パッケージ内容

2.3 製品の図

掃除機本体

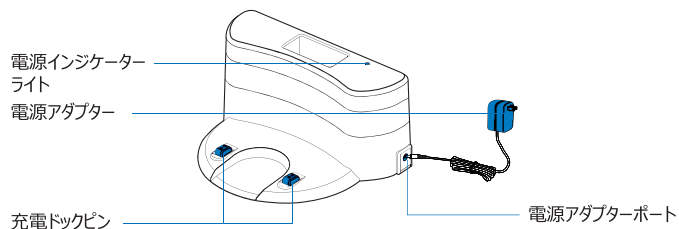


底面図

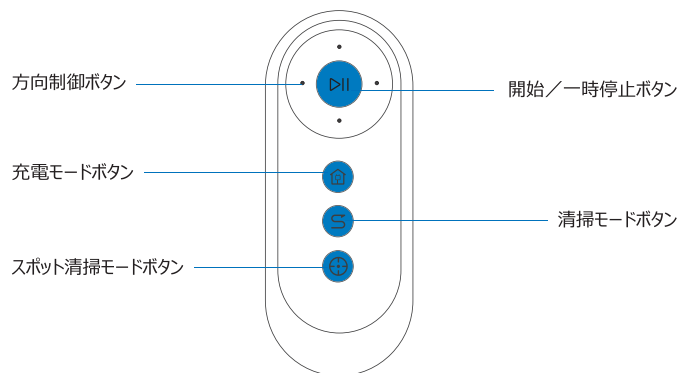


2. パッケージ内容

充電ドック



リモコン



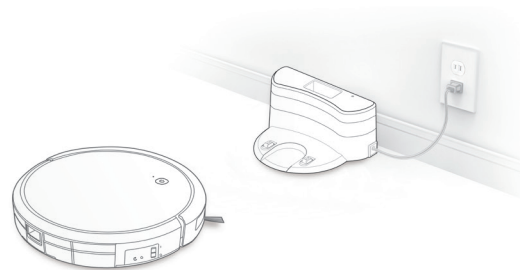
3. 操作および設定

3.1 清掃運転前の注意

警告：濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。



本製品は、黒に近い色の床と敷物、毛足の長い敷物の上での使用には適していません。縁にふさ飾りのついた敷物が清掃範囲にある場合は、敷物のふさ飾りを下に折り込んでください。



障害になる可能性のある電源コードや小さなものを床から取り除き、清掃する領域を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。

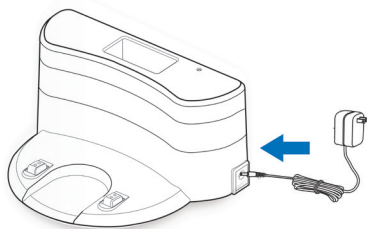


清掃する領域に段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、落下を防止するため段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。

3. 操作および設定

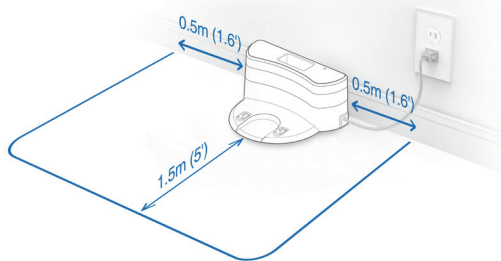
3.2 準備

1 アダプターの取り付け



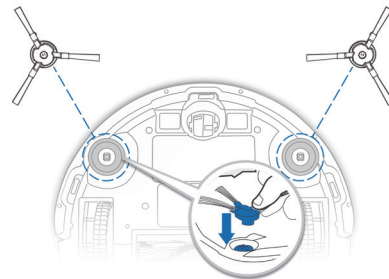
ドッキングステーションに電源アダプターを取り付けます。

2 ドッキングステーションの設置



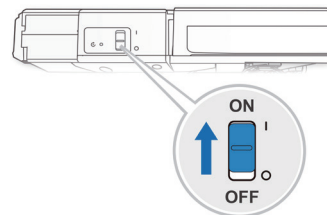
ドッキングステーションは壁を背にして平面な床の上に配置します。ドッキングステーションの前面に1.5 m、両側に0.5 mのスペースを確保します。

3 サイドブラシの取り付け



掃除機本体の裏側にあるサイドブラシのスロットに、同じ色のサイドブラシを奥まで押し込みます。

4 電源を入れる



除機本体の電源スイッチをオンにします。

[I] = 電源オン、[O] = 電源オフ。本体の電源がオンになると、AUTO モードボタンが青色に点灯します。

3. 操作および設定

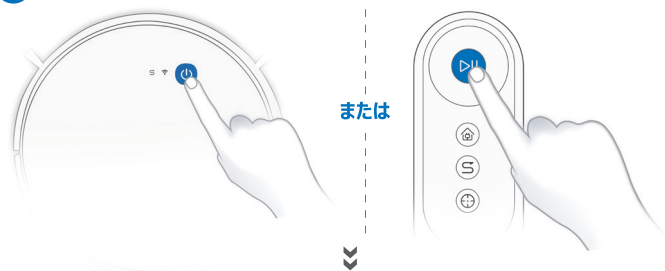
5 DEEBOT の充電



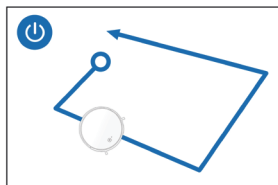
注： 掃除機本体の充電コネクタとドッキングステーションピンを接触させて充電を行います。清掃を終えるかバッテリーの残量が少なくなると、ドッキングステーションに自動的に戻って充電を開始します。

3.3 清掃モードの選択

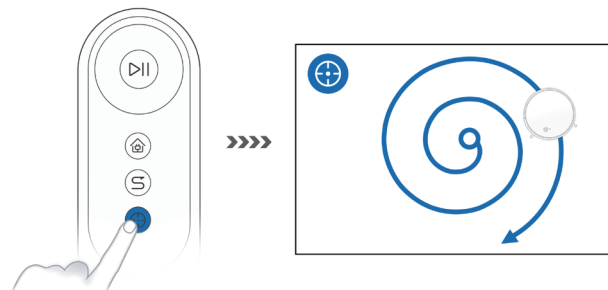
1 オート清掃モード



基本的な清掃モードです。毎日の清掃に適しています。

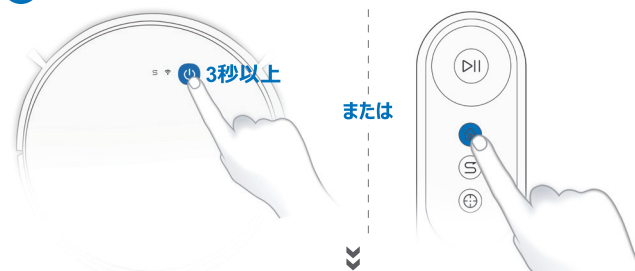


2 スポット清掃モード（3 分未満）

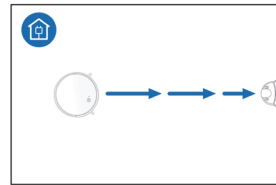


ほこりやごみが極端に積もっている、狭いスペースに適したモードです。

3 ドッキングステーションに戻る

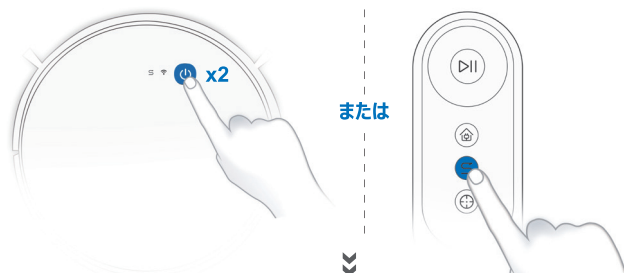


清掃中または一時停止中のロボット掃除機を、ドッキングステーションに戻します。

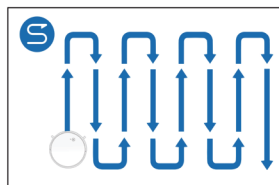


3. 操作および設定

4 清掃パターンの切り替え



フローリングなどに適した直進清掃モードと、カーペットなどに適したランダム清掃モードを切り替えます。



5 壁際清掃モード

壁際やお部屋の隅の清掃に適したモードです。

壁際清掃モード、時刻スケジュール、吸引力の変更等はアプリで選択できます。その他の機能を使用するには、Ecovacsアプリをダウンロードします。

注：アプリに接続するモデルでは、ECOVACSアプリを使用してさまざまな機能を実行できます。



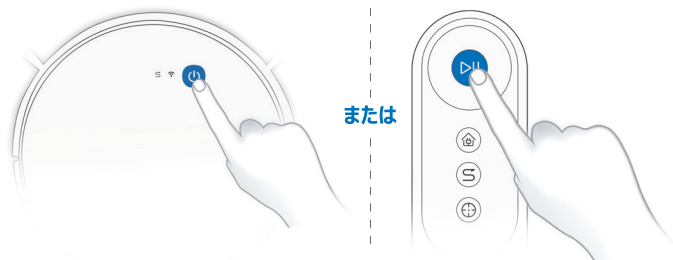
✓ iOS 9.0 or later

✓ Android 4.0 or later

3. 操作および設定

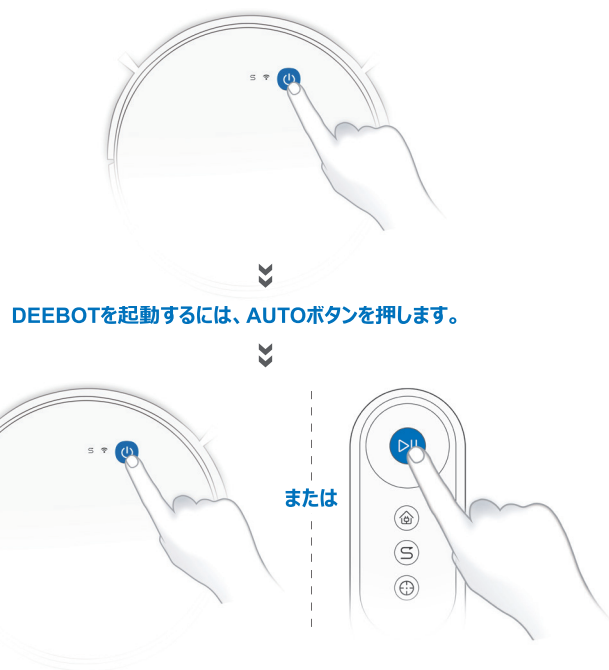
3.4 一時停止、起動、スイッチオフ

一時停止

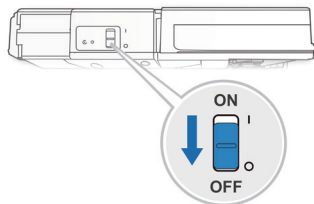


注：掃除機本体が一時停止してから数分経過すると、コントロールパネルが消灯します。掃除機本体を起動するには、AUTOモードボタンを押します。

起動



電源をオフにする



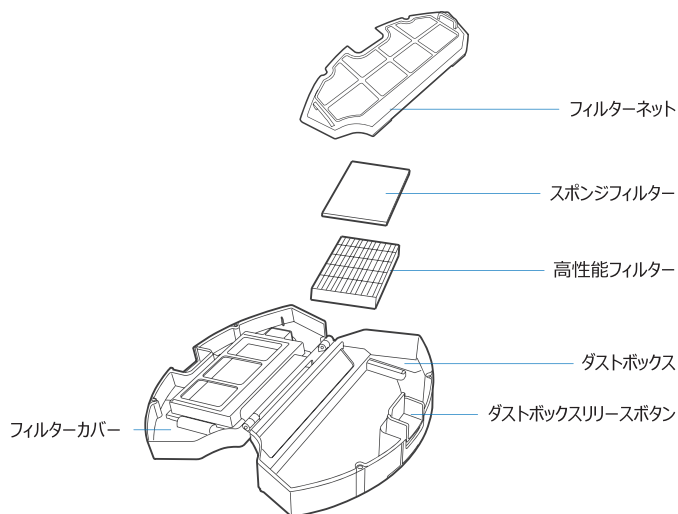
注：ロボット掃除を長期間使用しない場合以外は、電源スイッチをONにしたまま充電することをお薦めします。

4. メンテナンス

掃除機本体のメンテナンス作業を実行する際は、電源をオフにしてドッキングステーションから外してください。

4.1 ダストボックスとフィルター

ダストボックス



1. ダストボックスのカバーを開いて中のゴミを捨ててください。
2. 高性能フィルターを取り外し、軽くたたいてごみを落としてください。高性能フィルターは水洗いしないでください。
3. スポンジフィルター・フィルターネット・ダストボックスを水で洗ってください。スポンジフィルター・フィルターネット・ダストボックスが完全に乾いてから取り付けてください。

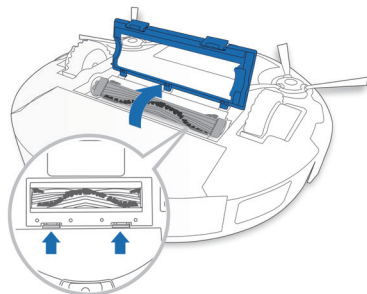
4. メンテナンス

4.2 メインブラシとサイドブラシ

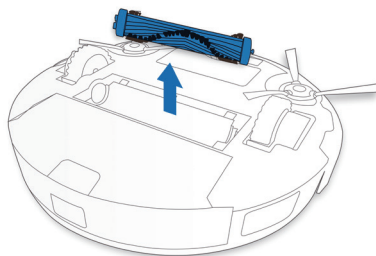
注： 付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

メインブラシ

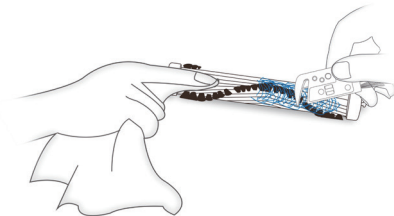
- ① メインブラシオプションカバー下部のタブを押しながらカバーを外します。



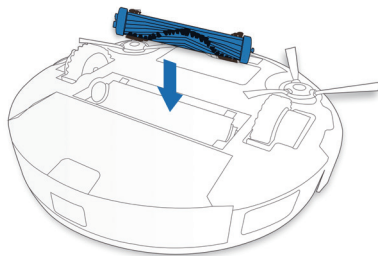
- ② メインブラシを外します。



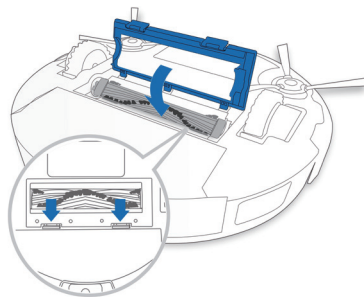
- ③ メンテナンスツールの刃部分を使い、メインブラシに絡まった髪の毛を切って取り除きます。



- ④ メインブラシを吸引口に差し込みます。



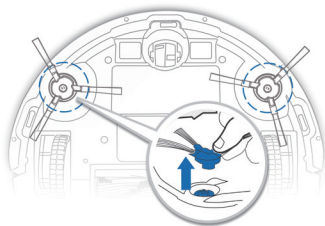
- ⑤ メインブラシカバー上部のツメを差し込み、下部のタブがカチッと鳴るまで押し込んでください。



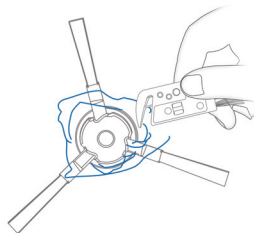
4. メンテナンス

サイドブラシ

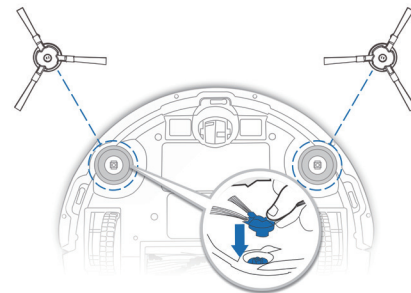
- 1 サイドブラシを取り外します。



- 2 サイドブラシに絡まった髪の毛や異物を取り除き、乾いた布でサイドブラシスロットを拭きます。

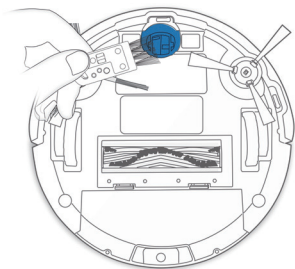


- 3 サイドブラシを取り付けなおします。

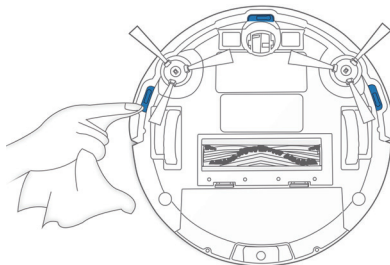


4.3 その他の部品

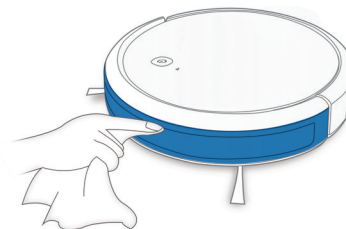
メンテナンスツールを使って、回転ホイールに絡まった髪の毛を取り除きます。



メンテナンスツールのブラシもしくは乾いた布で落下防止センサーを拭きます。



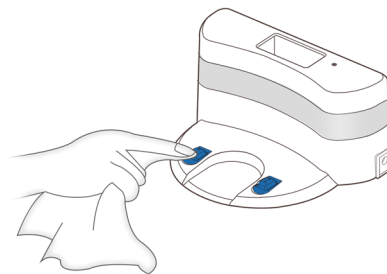
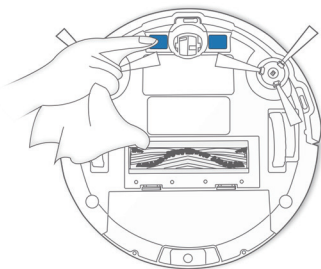
メンテナンスツールのブラシもしくは乾いた布でバンパーを拭きます。



4. メンテナンス

乾いた布で充電端子およびドッキングステーションピンを拭きます。

注：掃除機本体の充電コネクタおよびドッキングステーションピンを清掃する際は、電源をオフにしてドッキングステーションから外してください。



4.4 定期メンテナンス

本製品の性能を最適に保つため、下記表の頻度でメンテナンスや交換を推奨しています。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
サイドブラシ	2週間に1回	3～6か月ごと
メインブラシ	週に1回	6～12か月ごと
スポンジフィルター／高性能フィルター	週に1回	3～6か月ごと
回転ホイール 落下防止センサー バンパー 充電コネクタ ドッキングステーションピン	週に1回	/

付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

注：本製品の消耗品は、エコボックスジャパン直営ストアおよびエコボックス製品取扱店でご購入いただけます。

5. アラーム表示と警告音

アラーム表示と警告音

掃除機本体が異常を感知するとアラーム表示と警告音でお知らせします。

インジケータライト

AUTOモードボタン	ステータス
白色で点滅	ロボットは充電中です。
白色に点灯	ロボットは清掃中です。
赤色に点灯	ロボットのバッテリー残量が低下しています。
赤色で点滅	ロボットで問題が発生しました。

警告音

警告音	問題	解決策
1回	メインブラシまたはサイドブラシに何かが絡まっています。	セクション4「メンテナンス」の説明に従って、メインブラシまたはサイドブラシを清掃します。
2回	落下防止センサーの異常	落下防止センサーをきれいに拭きます。
3回	ダストボックスが適切に取り付けられていません。	ダストボックスが取り付けられていることを確認します。取り付けられている場合は、取り外して、もう一度正しく取り付けます。
ビープ音の継続	本体が空転しているか駆動ホイールに何かが絡まっています。	本体を床に戻すか、セクション4「メンテナンス」の説明に従って、駆動ホイールをきれいにします。

6. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
1	掃除機本体が充電されない。	掃除機本体の電源スイッチがオンになっていない可能性があります。	掃除機本体の電源スイッチをオンにしてください。
		掃除機本体とドッキングステーションが接触していない可能性があります。	掃除機本体の充電コネクタがドッキングステーションピンと接触していることを確認してください。接触していない場合は手で掃除機本体の充電コネクタと充電ドックピンを接触させてください。
		バッテリーが完全に放電されている可能性があります。	バッテリーの容量を復活させます。本体を手動で充電ドックに置き、3分充電した後で取り外します。これを3回繰り返してから、通常充電を行います。
2	掃除機本体がドッキングステーションに戻れない。	ドッキングステーションが正しく設置されていない可能性があります。	ドッキングステーションを正しく設置するには、セクション3.2を参照してください。
3	清掃中に動かなくなる。	床の上の物（電源コード、カーテン、敷物の縁など）が絡まっている可能性があります。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
4	清掃が終了する前にドッキングステーションへ戻ってしまう。	バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体は自動的に充電モードへ切り替わり、ドッキングステーションに戻って充電を行います。	この動作は通常の動作になります。
		床面や部屋の複雑さ、清掃モードによって清掃時間が変化します。	通常の動作になります。清掃範囲の物を片付けていただくと清掃時間が変わる場合があります。

6. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
5	タイマーを設定した時刻に自動清掃が行われない。	スケジューリングがキャンセルされている可能性があります。	ECOVACSアプリを使用して、タイマーをセットしなおしてください。
		掃除機本体の電源スイッチがオフになっている可能性があります。	掃除機本体の電源スイッチをオンにしてください。
		掃除機本体のバッテリーが消耗している可能性があります。	スケジュールを利用して清掃を行う際は、常に電源スイッチをオンにしてドッキングステーションで充電を行ってください。
		本体の吸入口が塞がれていたり、本体の部品に異物が絡まったりしている可能性があります。	掃除機本体の電源をオフにしてダストボックスを掃除し、セクション4の説明に従って、本体の吸入口、サイドブラシおよびメインブラシを掃除してください。
6	掃除されていない箇所がある。	清掃する範囲に障害となるものが置かれている可能性があります。	床から小さなものを取り除き、清掃領域を片付けてから、清掃を開始してください。
7	DEEBOTをご自宅のWi-Fiネットワークに接続できない。	Wi-Fiのユーザー名またはパスワードが間違っている可能性があります。	Wi-Fiの正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にない可能性があります。	DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にあることを確認してください。
		掃除機本体の準備ができる前に、ネットワークのセットアップが開始された可能性があります。	電源スイッチを入れ掃除機本体のRESETボタンを3秒間押しします。DEEBOTから音楽が鳴り、Wi-Fiインジケーターがゆっくり点滅したら、ネットワークセットアップの準備ができています。
		スマートフォンのオペレーティングシステムを更新されていない可能性があります。	スマートフォンのオペレーティングシステムを更新してください。ECOVACSアプリは、iOS 9.0以上およびAndroid 4.0以上で動作します。

7. 技術仕様

型番	DO3G.11		
作動電圧	14.4V DC	定格電力	25W
ドッキングステーション			
定格入力電圧	19V DC	定格出力電流	0.6A
電源アダプターのモデル	DK18-190060H-J		
定格入力電圧	100-240V AC	定格入力電流	0.5A
定格出力電圧	19V DC	定格出力電流	0.6A
リモコン型番	RC1633A	入力電圧	3V DC
バッテリー	リチウム2600mAh		

注： 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

Congratulations on the purchase of your ECOVACS ROBOTICS DEEBOT! We hope it brings you many years of satisfaction. We believe that your new robot will help keep your home clean and give you more quality time to do other things.

Live Smart. Enjoy Life.

Should you encounter situations that have not been properly addressed in this Instruction Manual, please contact our Customer Service Center where a technician will be able to help you with your specific problem or question.

For more information, please visit the ECOVACS ROBOTICS official website: **www.ecovacs.com**

The company reserves the right to make technological and/or design changes to this product for continuous improvement.

Thank you for choosing DEEBOT!

Contents

1. Important Safety Instructions.....	25
2. Package Contents	28
3. Operating and Programming.....	31
4. Maintenance.....	36
5. Status Indicator Light and Alarm Sounds.....	40
6. Troubleshooting	41
7. Technical Specifications.....	43

1. Important Safety Instructions

When using an electrical appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE.

SAVE THESE INSTRUCTIONS

1. This Appliance can be used by children aged from 8 years and above and persons with reduced physical, sensory or mental capabilities or lack of experience and knowledge if they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance in a safe way and understand the hazards involved. Children shall not play with the Appliance. Cleaning and user maintenance shall not be made by children without supervision.
2. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
3. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
4. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
5. Please make sure your power supply voltage matches the power voltage marked on the Charging Dock.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Non-rechargeable batteries are prohibited. For battery information, please refer to Specifications section.
8. Do not use without dust bin and/or filters in place.
9. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
11. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
12. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
13. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
14. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
15. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
16. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
17. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
18. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Charging Dock by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
19. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
20. Do not use the Charging Dock if it is damaged.

1. Important Safety Instructions

21. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Charging Dock if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
22. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
23. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Charging Dock.
24. Remove the Appliance from the Charging Dock, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
25. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
26. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
27. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
28. When not using the Charging Dock for a long period of time, please unplug it.
29. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. ECOVACS ROBOTICS cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
30. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace or remove the battery, please contact Customer Service.
31. If the robot will not be used for a long time, fully charge the robot and power OFF for storage and unplug the Charging Dock.
32. **WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit DK18-190060H-J provided with this appliance.
33. The Remote Control pre-installs two non-rechargeable AAA batteries. To replace the battery of the Remote Control, please turn over the Remote Control, press and remove its Battery Cover. Remove the batteries, and insert the new batteries with the correct polarity. Reassemble the Battery Cover.
34. Non-rechargeable batteries are not to be recharged.
35. Different types of batteries or new and used batteries are not to be mixed.
36. Batteries of the Remote Control are to be inserted with the correct polarity.
37. Exhausted batteries are to be removed from the Appliance and safely disposed of.
38. If the Remote Control is to be stored unused for a long period, the batteries should be removed.
39. The supply terminals are not to be short-circuited.

1. Important Safety Instructions

This device complies with Part 15 of the FCC Rules / Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

To satisfy FCC / IC RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between the antenna of this device and persons during device operation.

To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended.

To disable Wi-Fi module on DEEBOT, turn the robot's Bottom Power Switch ON. Place the robot on the Charging Dock making sure the Charging Contacts on DEEBOT and the Charging Dock Pins make a connection. Press and hold the AUTO Mode Button on the robot for 10 seconds until DEEBOT emits 3 beeps.

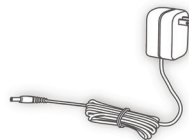
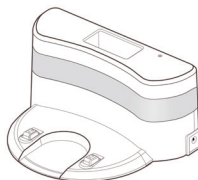
To enable Wi-Fi module on DEEBOT, turn the robot's Bottom Power Switch OFF and then power ON. The Wi-Fi module is turned on when DEEBOT is restarted.

2. Package Contents

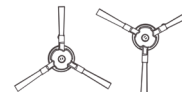
2.1 Package Contents



Robot



Charging Dock + Power Adapter



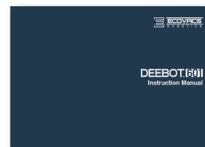
(2) Side Brushes
(Pre-installed)



Remote Control with
Batteries



Multi-function Cleaning
Tool



Instruction Manual



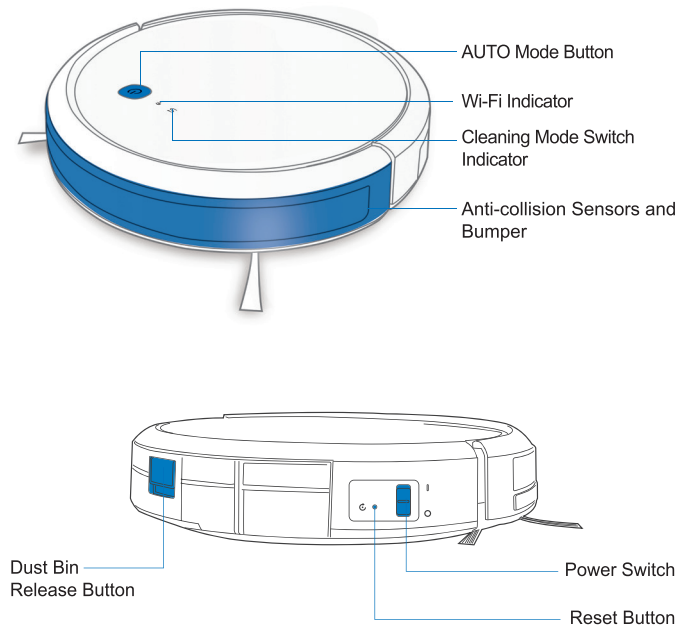
Quick Start Guide

Note: Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

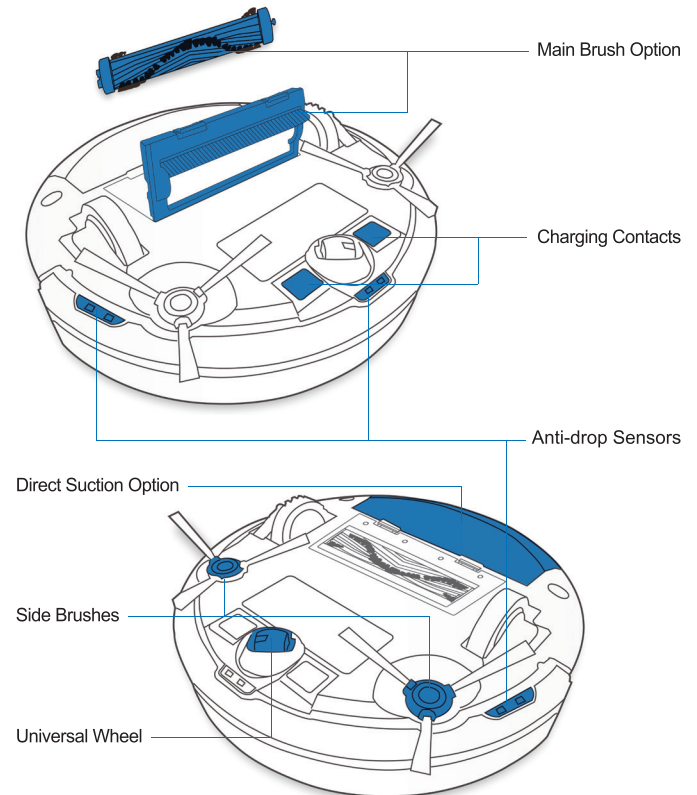
2. Package Contents

2.3 Product Diagram

Robot

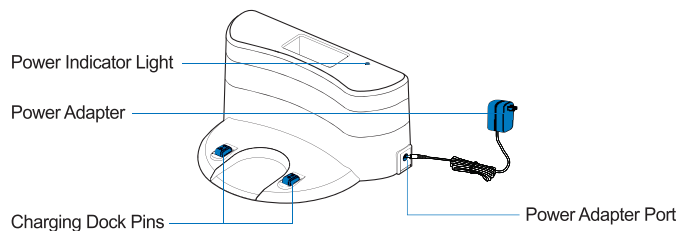


Bottom View

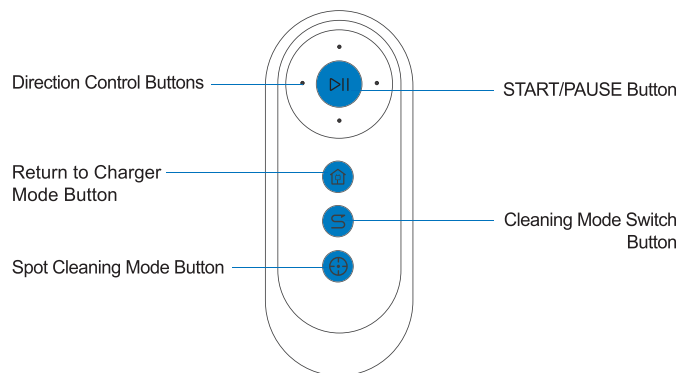


2. Package Contents

Charging Dock



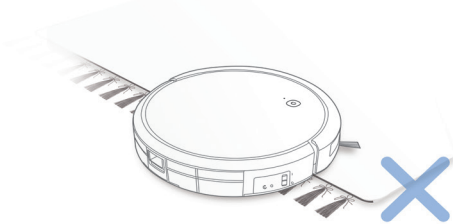
Remote Control



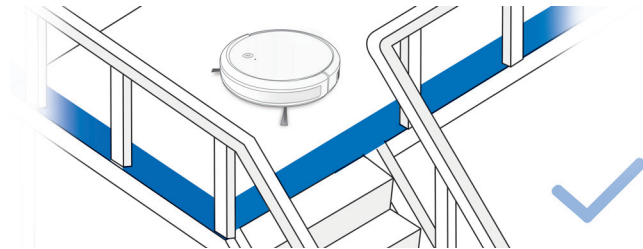
3. Operating and Programming

3.1 Notes Before Cleaning

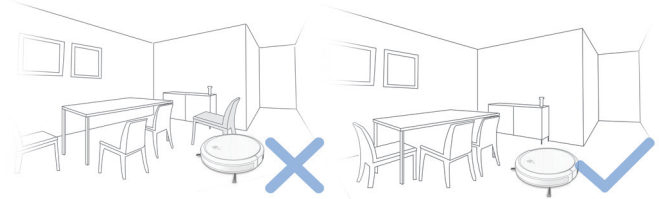
WARNING: Do not use DEEBOT on wet surfaces or surfaces with standing water.



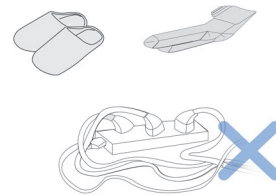
Before using the product on a rug with tasseled edges, please fold the rug edges under.



It may be necessary to place a physical barrier at the edge of a drop to stop the unit from falling over the edge.



Tidy up the area to be cleaned by putting furniture, such as chairs, in their proper place.

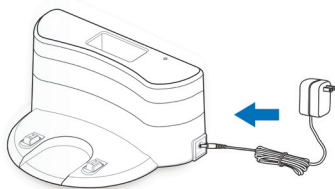


Remove power cords and small objects from the floor that the robot could be obstructed by.

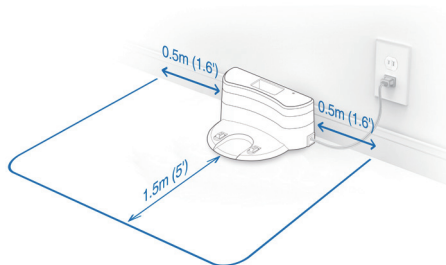
3. Operating and Programming

3.2 Preparation

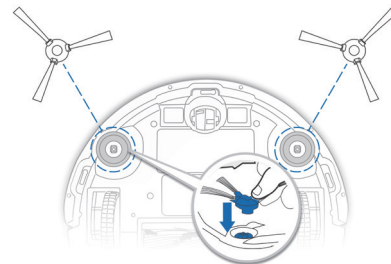
1 Plug in Adapter



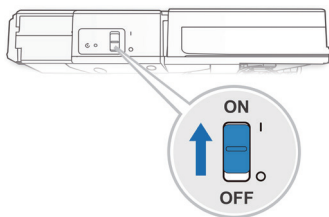
2 Charging Dock Placement



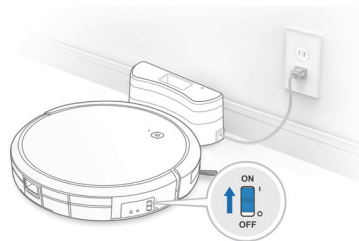
3 Install Side Brushes



4 Power ON



5 Charge DEEBOT



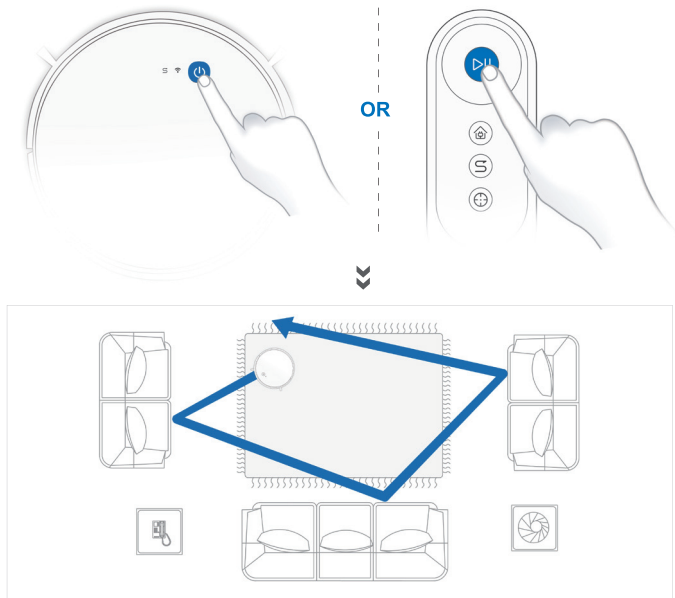
Note: When DEEBOT completes the cleaning cycle or when battery power gets low, DEEBOT automatically returns to the Charging Dock to recharge itself.

3. Operating and Programming

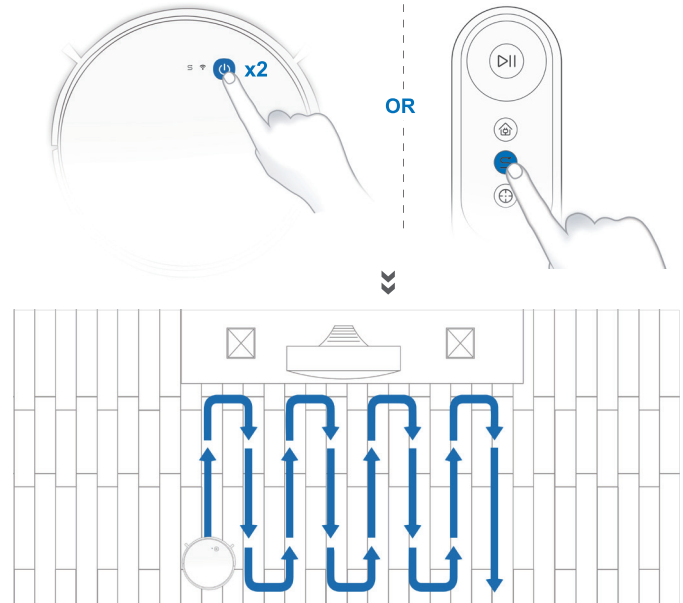
3.3 Selecting Cleaning Mode


1 AUTO Cleaning Mode

A **Random Cleaning Pattern** (optimized for carpets) will be selected by default.



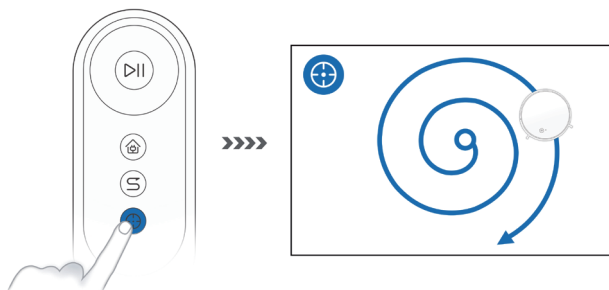
To switch to a **Programmed Cleaning Pattern** (optimized for hard floors) or switch between these two patterns, perform the following action:



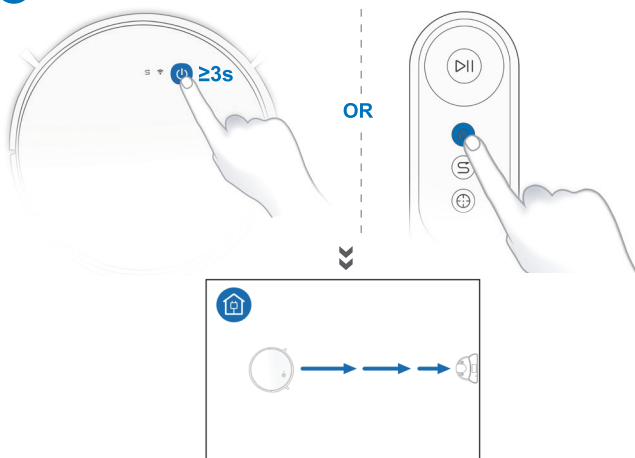
Note: Cleaning pattern cannot be switched until DEEBOT is paused or charging. DEEBOT will start a new cleaning cycle once cleaning pattern is switched.  will light up once Programmed Cleaning Pattern is enabled.

3. Operating and Programming

2 Spot Cleaning Mode (Less than 3 minutes)



3 Return to Charging Dock



All the functions mentioned above can be enabled on the App. Download ECOVACS App to access more features, including Edge Cleaning, Scheduled Cleaning, etc.



Q ECOVACS HOME



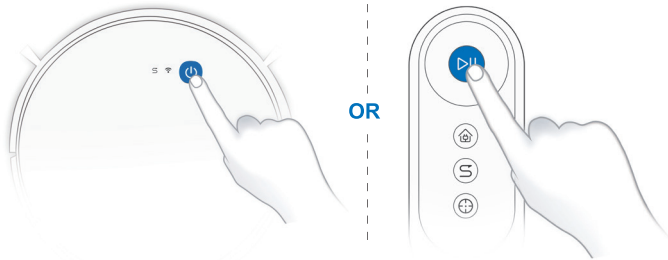
✓ iOS 9.0 or later

✓ Android 4.0 or later

3. Operating and Programming

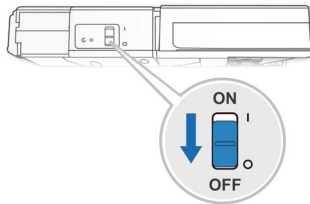
3.4 Pause, Wake Up, Power Off

1 Pause



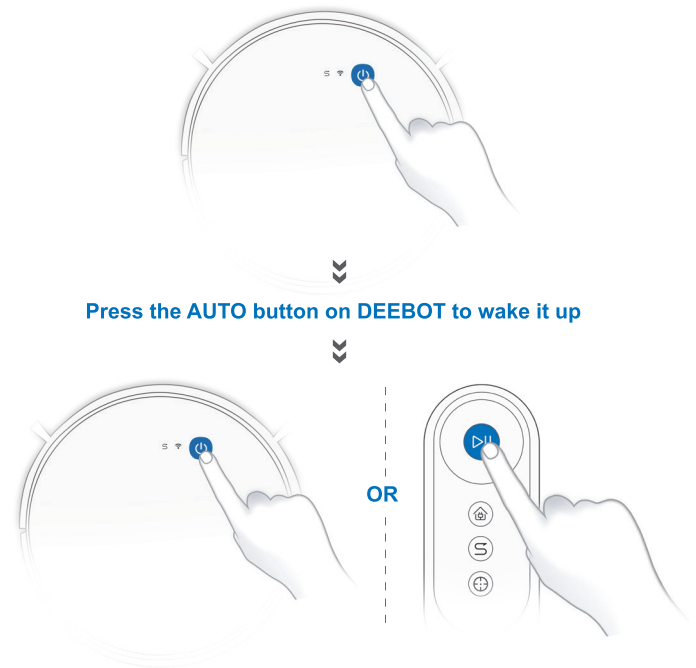
Note: The robot's Control Panel stops glowing after the robot is paused for a few minutes. Press the AUTO Mode Button on DEEBOT to wake up the robot.

3 Power OFF



Note: When DEEBOT is not working, it is recommended to keep it switched ON and charging.

2 Wake Up



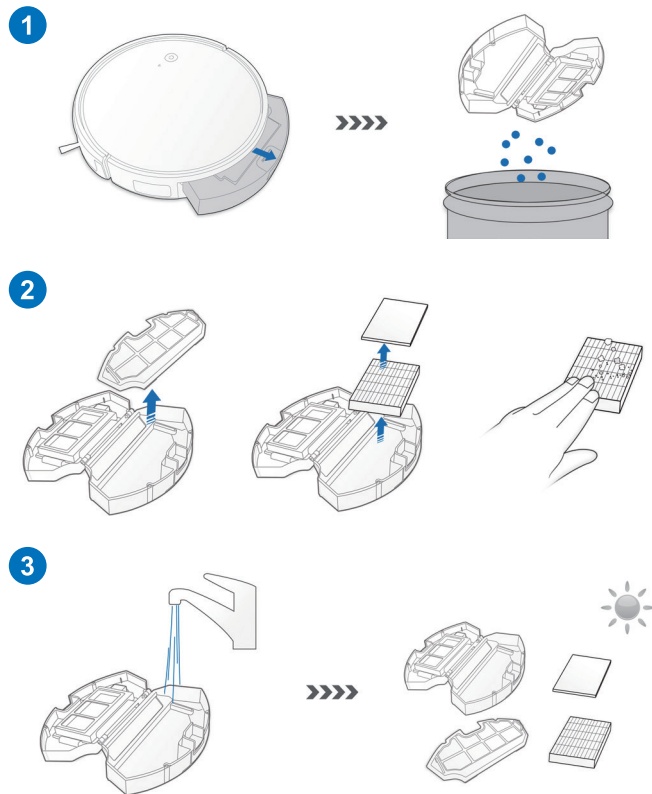
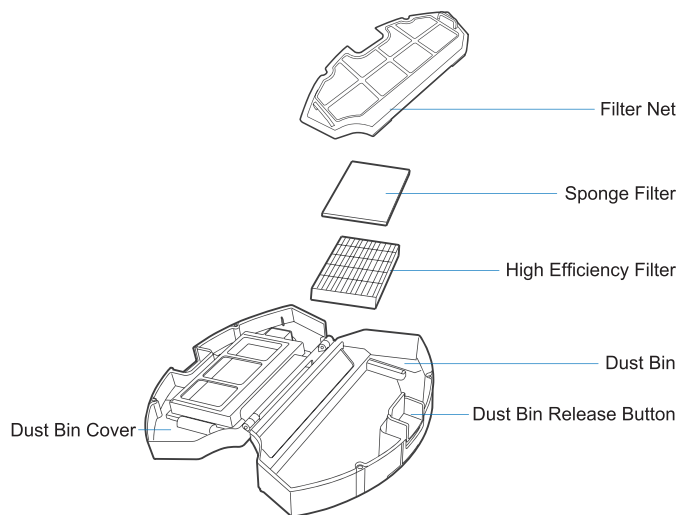
Press the AUTO button on DEEBOT to wake it up

4. Maintenance

Before performing cleaning and maintenance tasks on DEEBOT, turn the robot OFF and unplug the Charging Dock.

4.1 Dust Bin and Filters

Dust Bin

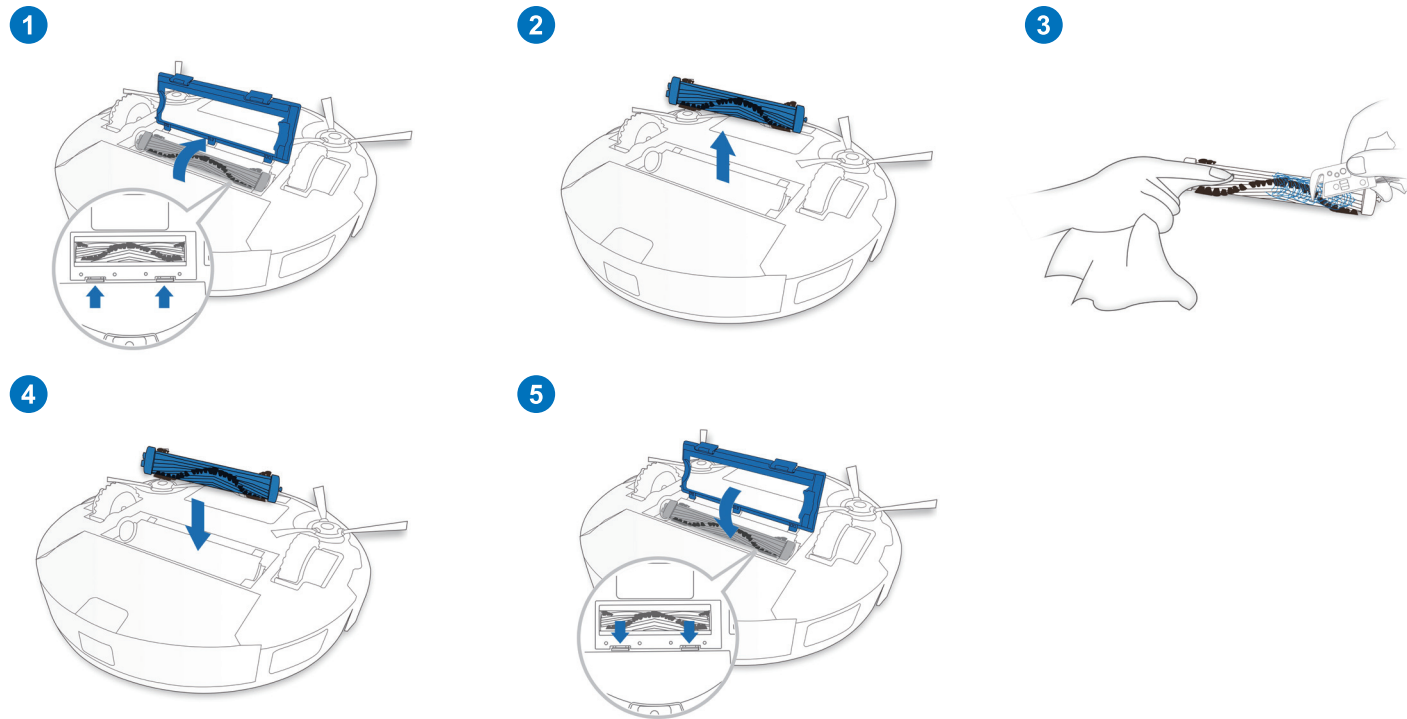


4. Maintenance

4.2 Main Brush and Side Brushes

Note: A Multi-Function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

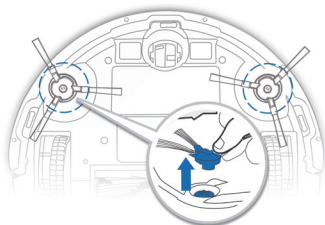
Main Brush



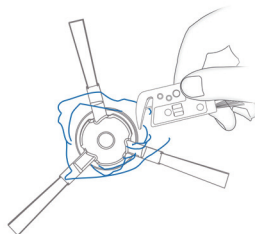
4. Maintenance

Side Brushes

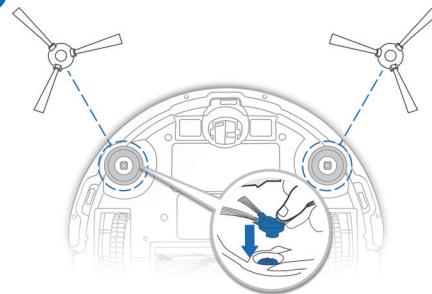
1



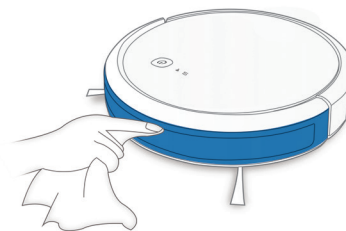
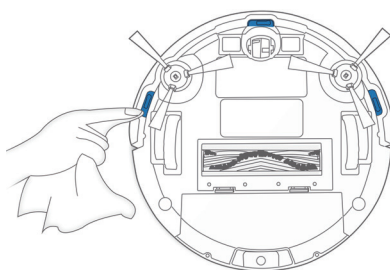
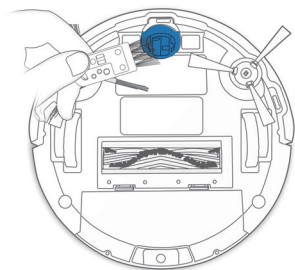
2



3

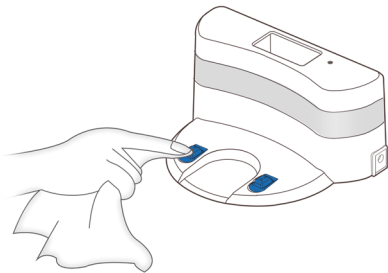
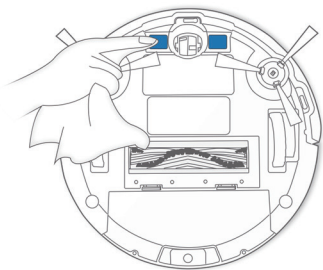


4.3 Other Components



4. Maintenance

Note: Before cleaning the robot's Charging Contacts and Charging Dock Pins, turn the robot OFF and unplug the Charging Dock.



4.4 Regular Maintenance

To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance tasks and replace parts with the following frequencies:

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Side Brush	Once every 2 weeks	Every 3-6 months
Main Brush	Once per week	Every 6-12 months
Sponge Filter/ High Efficiency Filter	Once per week	Every 3-6 months
Universal Wheel Anti-Drop Sensors Bumper Charging Contacts Charging Dock Pins	Once per week	/

A multi-function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

Note: ECOVACS manufactures various replacement parts and fittings. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

5. Indicator Light and Alarm Sounds

DEEBOT will tell you something is wrong with an alarm indicator light and sounds. More detailed support is available through the ECOVACS App and online website.

Indicator Light

Scenario	Indicator Light
The robot is cleaning	AUTO Mode Button flashes WHITE
The robot is charging	AUTO Mode Button glows a solid WHITE
The robot has low battery	AUTO Mode Button glows a solid RED
The robot has a problem	AUTO Mode Button flashes RED
Programmed Cleaning Pattern is enabled	Cleaning Mode Switch Indicator lights up

Alarm Sounds

Alarm Sound	Problems	Solution
One Beep	Main Brush or Side Brush is tangled.	Clean Main Brush or Side Brush as mentioned in Section 4 Maintenance.
Two Beeps	Anti-Drop Sensor Malfunction	Use a cleaning cloth to wipe the Anti-Drop Sensor clean.
Three Beeps	Dust Bin is not properly installed.	Make sure the Dust Bin has been installed; if it has, take it out and put it back in properly.
Continuous Beeps	The Robot is suspended or the Driving Wheels are tangled.	Put the Robot back on the ground or gently pat the bumper and clean the Driving Wheel as mentioned in Section 4 Maintenance.

6. Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT is not charging.	DEEBOT is not switched ON.	Switch ON DEEBOT.
		DEEBOT has not connected to the Charging Dock.	Be sure that the robot's Charging Contacts have connected to the Charging Dock Pins.
		The battery is completely discharged.	Re-activate the battery. Switch ON DEEBOT. Place DEEBOT on the Charging Dock by hand, remove after charging for 3 minutes, repeat 3 times; then charge normally.
2	DEEBOT cannot return to the Charging Dock.	The Charging Dock is not correctly placed.	Refer to section 3.2 to correctly place the Charging Dock.
3	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
4	DEEBOT returns to the Charging Dock before it has finished cleaning.	When the battery gets low, DEEBOT automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Charging Dock to recharge itself.	This is normal. No solution necessary.
		Working time varies according to floor surface, room complexity and the Cleaning Mode selected.	This is normal. No solution necessary.

6. Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
5	DEEBOT does not clean automatically at the scheduled time.	Time Scheduling function is cancelled.	Program DEEBOT to clean at specific times using the ECOVACS App.
		The Continued Cleaning function is turned ON and DEEBOT has just finished cleaning the scheduled cleaning area.	This is normal. No solution necessary.
		DEEBOT is switched OFF.	Switch ON DEEBOT.
		The robot's battery is low.	Keep DEEBOT switched ON and connected to the Charging Dock to make sure it has a full battery to work at any time.
		The robot's Suction Intake is blocked and/or there is debris stuck in its components.	Power OFF DEEBOT, clean the Dust Bin and invert the robot. Clean the robot's Suction Intake, Side Brushes and the Main Brush as described in Section 4.
6	DEEBOT does not clean the whole area	The cleaning area is not tidy.	Remove small objects from the floor and tidy up the cleaning area before DEEBOT starts cleaning.
7	DEEBOT is not able to connect to the home Wi-Fi network.	Incorrect home Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct home Wi-Fi username and password.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal.
		Network setup started before DEEBOT was ready.	Turn ON Power Switch. Press the RESET Button using a needle for 3 seconds. DEEBOT is ready for network setup when it plays a musical tune and its Wi-Fi Indicator light flashes slowly.
		Your smartphone's operating system needs to be updated.	Update your smartphone's operating system. The ECOVACS App runs on iOS 9.0 and above, Android 4.0 and above.

7. Technical Specifications

Model	DO3G.11		
Working voltage	14.4V DC	Rated power	25W
Charging Dock			
Rated Input Voltage	19V DC	Rated output current	0.6A
Power Adapter Model	DK18-190060H-J		
Rated Input Voltage	100-240V AC	Rated Input Current	0.5A
Rated output Voltage	19V DC	Rated output current	0.6A
Remote Control Model	RC1633A	Input Voltage	3V DC
Battery	Lithium 2600mAh		

Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.

Ecovacs Robotics Co., Ltd

No. 18 You Xiang Road, Wuzhong District, Suzhou City,
Jiangsu Province, P.R.China

DO3G.11-049-IM2018R00